

気象災害から 身を守る

情報を知り、
活かす



日時 平成26年 **11月15日(土)**
13:00~14:30

会場 **聖徳大学10号館 14階**
千葉県松戸市松戸1169
JR常磐線・新京成線「松戸駅」下車、東口徒歩1分

定員 **150名(事前申込不要)**

後援 松戸市教育委員会、市川市教育委員会、
柏市教育委員会、取手市教育委員会

参加費
無料

内容

日本列島の各地で毎年大雨が断続して発生し、広島市では大規模な土砂災害がありました。日本は毎年のように気象災害に見舞われてきました。気象災害から身を守ることは誰にも必要なことです。気象現象は竜巻から長雨や台風まで様々ですが、大雨について考えます。

今年の夏、広島市や福知山市では数時間のうちに1ヶ月分の雨量を越す激しい雨となりました。大雨による土砂災害や洪水・浸水を見聞きし、住んでいる地域の過去の大雨とそのときの災害を知る事は重要です。ちなみに、松戸市での顕著な大雨の多くは台風が接近した際に発生しています。

大雨が予想され、降り始めるとき、気象庁から大雨警報など様々な情報を発表しています。情報はテレビのほか、ホームページなどでいつでもチェックできます。情報を知り、避難を躊躇しない、など早め早めの対策をとることで、身を守ってください。

横山 博 (気象庁総務部参事官(防災担当))

講演者



略歴

昭和49年 気象庁入庁(気象大学校入校)
昭和53年 気象大学校卒業・福井地方気象台赴任
平成17年 気象庁総務部総務課広報室長
平成19年 総務部企画課技術開発調整官
平成21年 予報部予報課気象防災推進室長
平成23年 総務部総務課業務評価室長
平成24年 予報部予報課長
平成25年 総務部参事官(防災担当)
現在に至る



お問い合わせ ▶▶▶

聖徳大学言語文化研究所(知財戦略課)

〒271-8555 千葉県松戸市岩瀬 550

電話: 047-365-1111(大代表)

ホームページ: <http://www.seitoku.ac.jp/chizai/>

